



○「安心」から始める

5月も間近になったこの時期、一雨ごとに幼稚園のたくさんの木々の緑は鮮かさを増し、ツツジやコデマリの花々は競う様に開花、タイムやセージなどのハーブも新鮮な若葉と香りを放っています。

そんな植物の命が真っ盛りの中で、子供たちの新しい幼稚園生活も少しずつ落ち着きを見せ始めました。

しかしまだ、新入園児の中には、緊張や頑張りが積み重なってきて、午後になるとこらえきれず涙を流してしまう子供もいますし、バスに乗って登園はしたのですが、靴を履き替える時にお母さんのことを思い出し、ポロポロと涙を流してしまう子供もいたりします。前日まで不安な表情ひとつ見せず、クラスでの遊びを楽しんでいた子が、4月の終わりになって突然、登園を渋りだす子供もいたりします。

新入園児だけでなく、年長組さんでも新しいクラスの雰囲気になじめず、頭やおなか痛くなる子供もいます。

こんな事を書くと、「まあ、大変。」とすぐ心配されるとは思いますが、こんな子供しばらくすると必ず良い方向に育っていきますので、過度に心配して、「幼稚園に行かせるのは無理」等と即断されるのは良くありません。

今、ちょっと躓いている子には、「泣くのはダメ」とか、「幼稚園に行かないといけません。」と不安な気持ちを「辛抱」させる、叱って「頑張らせる」という発想ではなく、今は「不安」で「頑張っている」、「ちょっとしんどい」「寂しい」という子供の正直な気持ちをまずは認め、受け入れていく。否定しない。そんな大人の大きな気持ちと、「不安でもいいんだよ。」「お母さんと離れてさみしいね。」「そうやね、今しんどいよね。」という、受容するやさしい言葉と思いが何より大切です。

大人は「がんばる」「がんばらせる」そんな言葉が大好きです。「がんばってご飯を食べれた。」「がんばってお歌を歌えた。」などと、教師も大人もすぐこんな言葉を口にしてしまいます。でも、この言葉、おかしいとは思いませんか。ご飯や給食はがんばって食べるものではありませんし、歌も遊びも頑張ってるものではありません。

今、お母さんと離れたり、知らない子と話したり、遊ぶのはちょっとしんどいことだけど、そんな気持ちをそのまま受け入れてやることで、子供は初めて「安心」できます。この小さな「安心」をどんどん育ててやるのが、実は教育でも、人生でも一番大切な事なのです。「自信」も「安心」から生まれます。

「安心」のベースは、わかってくれる周りの家族であり、理解してくれる大人、教師です。この安心感を持たせるためには、説教したり、言い聞かせたりするのではなく、子供から正直な気持ちを引き出す「やさしさのある対話」が何より必要だと思っています。

「やさしさのある対話」を出来るだけ一人一人の子供と、少しずつ毎日積み重ねていきたい、そんな思いでこれからの保育をしっかりと進めていこうと思っています。



5月の行事予定

- 6 (金) 創立記念日 幼稚園はお休みです。
- 9 (月) 衣替え 下記および別紙参照。
同日 新入園児の預かり保育受入れ開始
同日 保育料振替日 年長組は5月より英語プレイタイムの代金が月500円プラスとなりますのでお間違いのないようお願いいたします。
- 12 (木) 年中組 身体計測 下着、シャツ類には必ず名前を記入のこと。また女の子は身長など
13 (金) 年長組 身体計測 が計測しやすいように、ヘアスタイルは考慮して下さい。
※年少組は6月上旬、プール遊び前に身体計測を行います。
- 16 (月)、17日 (火) 両日午前保育、午後から一学期個人懇談会 詳細は別紙参照。
- 20 (金) 年中・年長組 春の遠足 【晴天の場合】年長組、年中組→万博公園
【雨天の場合】年長組→神戸カワサキワールド
年中組→海遊館
- 25 (水) 年少組 春の遠足 【晴天の場合】大泉緑地
【雨天の場合】延期(25日は、通常の保育となります。)
※延期日は未定です。
- 31 (火) 防犯訓練を行います。



お知らせ



◎着替えについて～幼稚園でおもらしをしてしまった場合や、服が汚れたりした場合、特に年少さんは毎日お持ちいただいているお着替えを着用しております。しかし、それが足りなくなった時や年長・年中さんなどは幼稚園の貸し出し用の物を着用して降園します。その際は、必ず洗濯し後日お忘れのないよう返却してください。宜しく願いいたします。

◎早朝預かり保育について～5月連休明けより、通常の保育終了後の預かり保育と併せて、早朝預かり保育も実施いたします。【Aグループ→8:00～8:30 / Bグループ→9:00～9:30】詳細は、担任までお問い合わせください。

◎衣替えについて～暑くなりましたので9日よりパイル帽子、夏の制服、グレー(または紺、黒、こげ茶)ソックス(短)、運動靴です。寒いときは下に夏の制服そのうえに冬のトレーナーの体操服を着して下さい。地区章をつけるのを忘れないように。詳しくは別紙と入園のころえ参照。

◎水筒持参について～入園時にもお伝えしている様に、持参できる水筒は肩からかけられるコップ付きのタイプのみです。水筒の開け閉めの動作や、自分で飲む量を調節しながらコップにお茶を注ぐといった躰を指導する為、本園ではコップタイプの水筒をお願いしております。上記の内容と、衛生面も考慮した上で、ストロータイプや直接口を付けて飲むタイプは禁止していますので、ご注意ください。(3歳児クラス以上) また、持参するお茶の量も季節によって調整していただきますようお願い致します。